

## マニフェスト・スマートプラスの事業廃止について

新事業のマニフェスト・スマートプラス事業については、無料「お試しインストール」期間中の利用状況、有料化後の継続利用意向調査の結果及び本システムの運用に係る費用を勘案し、事業を廃止することとしたい。

## 【事業の概要】

マニフェスト・スマートプラスは、産業廃棄物の排出事業者、処理業者の情報管理をサポートするため、平成30年4月から令和元年7月末までを「お試しインストール」期間として無料にて提供を開始した。その後、使い勝手を改善するシステムの一部改修のため、無料期間を令和元年7月末までから令和2年7月末まで一年間延長し運用している。

## 【利用状況調査等を踏まえた検証】

マニフェスト・スマートプラス事業の運用については、正会員協会からの周知をいただき運用開始直後は多くの申込があった。また利用者の一部からは良い評価をいただいたが、その後の申込は伸びず、インストールされた事業者においても利用頻度が高い状況にはならなかった。

このため、連合会においては、有料提供とした際の本システムの利用料金等を定めるため、現状の本システムの利用状況調査及び「お試しインストール」申込み者に対する継続利用の意向調査を実施した。

一方で、本システムを継続するに要する費用について、現在のシステム会社との比較のため、他のシステム会社に見積を依頼した。

以上の調査結果は、次のとおりである。

## 1 無料お試しインストールの申込み件数

248 (※) (※) 利用中止の申し出のあった利用者数と、各都道府県協会の申込み数を含む。

## 2 システム利用状況（マニフェストデータ登録状況）

マニフェスト登録件数ごとの利用者数

マニフェスト登録件数	利用者数
50件以上	20
41～49件	2
31～40件	0
21～30件	1
11～20件	1
1～10件	61
0件	163
計	248

### 3 継続利用の意向調査結果

利用中止の申し出のあった利用者数と、各都道府県協会を除く 231利用者 を対象に、利用料 1 万円/月とした場合の継続利用の意向を把握するアンケート調査を令和元年 8 月に実施した。

継続利用の意向調査結果

回答	回答数
継続して利用する	6 (※※)
継続して利用しない	72
計	78

(※※) 継続して利用すると回答した 6 利用者のうち、実際にデータ登録をしているのは 3 利用者のみ。残りの 3 利用者は、データ登録無し。

### 4 正規版システムでの事業継続に要する費用

継続に要する費用は約 200 万円/年。

加えて、正規版システムにバージョンアップする費用として 約 300 万円程度。

事業継続に要する費用の内訳

項目	費用	
①継続して要する費用	正規版システム維持・管理費 (※※※)	約 100 万円/年(月 8 万円 程度)
	継続するために必要なシステム改善等の費用	約 100 万円/年
②初回時に発生する費用	正規版システムへのバージョンアップ費用	約 300 万円

(※※※) 2 社の相見積もりの結果、費用は概ね同額であった、

#### 【結論】

以上の調査等の結果、システム利用者数は申込者の 1/3 であり、利用頻度も僅かであった。また、今後の継続利用の意向についても「継続して利用する。」とした回答はごく僅かであった。

更に、本システムを継続するに要する費用は上記 4 のとおりであり、これを賄える利用申込みは見込めず、本事業の採算の見通しは難しいと判断された。

以上のことから、令和 2 年 7 月末の無料お試し期間の終了をもって、本事業は廃止(マニフェスト・スマートプラスの運用を終了) する。

なお、本事業を廃止した場合には、既利用者がこれまでマニフェスト・スマートプラスに入力・登録・保存いただいたデータの閲覧・ダウンロードができなくなる。このため、マニフェスト・スマートプラスに入力・登録したマニフェスト等のデータは、必要に応じて、利用者自身にてダウンロードして手元のパソコンに保存いただく案内をする。

また、既利用者が登録したデータは、事業廃止後一定期間終了後に連合会の管理のもと適正に廃棄する。

以上